

四街道市準用河川管理条例新旧対照表

改正後			現 行			
<u>流水占用料</u>			<u>占用料の名称</u>	<u>区分</u>	<u>単位</u> <u>(1年につき)</u>	<u>占用料</u>
<u>区分</u>	<u>単位</u>	<u>占用料</u>	<u>流水占用料</u>	<u>工業用に供するもの</u>	<u>毎秒1リットル</u>	<u>2,500円</u>
<u>鉦工業の用に供するもの</u>	<u>毎秒1リットル</u> <u>につき 1年</u>	<u>円</u> <u>5,030</u>		<u>その他の用に供するもの</u>	<u>毎秒1リットル</u>	<u>250円</u>
<u>その他の用に供するもの</u>		<u>30</u>				
			<u>土地占用料</u>	<u>工作物を設置するために占用するもの</u>	<u>1平方メートル</u>	<u>220円</u>
				<u>工作物を設置せず原形のまま占用するもの</u>	<u>1平方メートル</u>	<u>220円</u>
				<u>電柱</u>	<u>1本</u>	<u>950円</u>
				<u>鉄塔</u>	<u>1平方メートル</u>	<u>880円</u>
				<u>諸管の埋設</u>	<u>口径30センチメートル未満</u>	<u>1平方メートル</u> <u>190円</u>
					<u>口径30センチメートル以上</u>	<u>400円</u>
<u>備考</u>			<u>備考</u>			
<u>1 1件の占用許可に係る各年度ごとの占用料の額が100円に満たない場合は、占用料の額を100円とする。</u>			<u>1 1件の占用許可に係る各年度ごとの占用料の額が100円に満たない場合は、占用料の額を100円とする。</u>			
<u>2 占用期間が1年未満であるとき又はその期間に1年未満の端数があるときは月割りをもって計算し、1月未満であるとき又はその期間に1月未満の端数があるときは1月として計算するものと</u>			<u>2 占用期間が1年未満であるとき又はその期間に1年未満の端数があるときは月割りをもって計算し、1月未満であるとき又はその期間に1月未満の端数があるときは1月として計算する。</u>			

する。

- 3 占用の水量が1リットル未満であるとき、又はその水量に1リットル未満の端数があるときは、1リットルとして計算するものとする。

別表第2（第4条第1項及び第2項）

土地占用料

区分		単位	占用料
工作物を設置する場合	第1種電柱	1本につき 1年	円 1,000
	第2種電柱		1,500
	第3種電柱		2,100
	第1種電話柱		910
	第2種電話柱		1,400
	第3種電話柱		2,000
	その他の柱類		91
	鉄塔	占用面積1平方メートルにつき 1年	600
	共架電線その他上空に設ける線類	長さ1メートルにつき 1年	9
	水道管、下水管、ガス管、地下ケーブルの	外径が0.07メートル未満のもの	38
	その他これらに類するもの	外径が0.07メートル以上0.1メートル未満のもの	54

- 3 占用の面積、長さ等で各単位未満のものについては、各単位に切り上げて計算する。

	<u>もの</u>	
	<u>外径が0.1メートル以上0.15メートル未満のもの</u>	<u>81</u>
	<u>外径が0.15メートル以上0.2メートル未満のもの</u>	<u>100</u>
	<u>外径が0.2メートル以上0.3メートル未満のもの</u>	<u>160</u>
	<u>外径が0.3メートル以上0.4メートル未満のもの</u>	<u>210</u>
	<u>外径が0.4メートル以上0.7メートル未満のもの</u>	<u>380</u>
	<u>外径が0.7メートル以上1メートル未満のもの</u>	<u>540</u>
	<u>外径が1メートル</u>	<u>1,000</u>

	<u>ル以上のもの</u>		
	<u>その他のもの</u>	<u>占用面積 1 平方</u> <u>メートルにつき</u> <u>1 年</u>	<u>1,800</u>
<u>工作物を設置</u> <u>しない場合</u>	<u>運動場、広場その他これらに類</u> <u>するもの</u>	<u>占用面積 1 平方</u> <u>メートルにつき</u> <u>1 年</u>	<u>16</u>
	<u>工事用材料置場</u>	<u>占用面積 1 平方</u> <u>メートルにつき</u> <u>1 月</u>	<u>210</u>
	<u>その他のもの</u>	<u>占用面積 1 平方</u> <u>メートルにつき</u> <u>1 年</u>	<u>160</u>

備考

- 1 第 1 種電柱とは電柱（当該電柱に設置される変圧器を含む。以下同じ。）のうち 3 条以下の電線（当該電柱を設置する者が設置するものに限る。以下この項において同じ。）を支持するものをいい、第 2 種電柱とは電柱のうち 4 条又は 5 条の電線を支持するものをいい、第 3 種電柱とは電柱のうち 6 条以上の電線を支持するものをいうものとする。
- 2 第 1 種電話柱とは電話柱（電話その他の通信又は放送の用に供する電線を支持する柱をいい、電柱であるものを除く。以下同じ。）のうち 3 条以下の電線（当該電話柱を設置する者が設置するものに限る。以下この項において同じ。）を支持するものをいい、第 2 種電話柱とは電話柱のうち 4 条又は 5 条の電線を支持するもの

をいい、第3種電話柱とは電話柱のうち6条以上の電線を支持するものをいうものとする。

3 共架電線とは、電柱又は電話柱を設置する者以外の者が当該電柱又は電話柱に設置する電線をいうものとする。

4 占用期間が1年未満であるとき又はその期間に1年未満の端数があるときは月割りをもって計算し、1月未満であるとき又はその期間に1月未満の端数があるときは1月として計算するものとする。

5 占用面積若しくは長さが1平方メートル若しくは1メートル未満であるとき、又はこれらの面積若しくは長さに1平方メートル若しくは1メートル未満の端数があるときは、その全面積若しくは全長又はその端数の面積若しくは長さを1平方メートル又は1メートルとして切り上げて計算するものとする。